

令和元年度第1回青梅市立総合病院運営委員会会議録（概要版）

日 時 令和元年10月8日（火）午後1時30分～3時

会 場 青梅市立総合病院 南別館2階第1会議室

出席者

委員 中嶋委員、加藤委員、橋本委員、石川委員、百瀬委員、岩浪委員、播磨委員、
安井委員、山口氏（石田委員代理）

事務局 原青梅市病院事業管理者、大友院長、陶守副院長、川上副院長、野口副院長、
正木診療局長、長坂診療局長、大西看護局長、松本薬剤部長、新居事務局長、
濱野管理課長、橋本施設課長、小峰経営企画課長、小熊医事課長、
柘植管理課庶務係長、橋本管理課人事係長、川向管理課用度係長、
秋山施設課施設管理係長、雙木施設課新病院建設担当主査、
山口経営企画課財務係長、大越経営企画課企画担当主査、
中嶋経営企画課企画担当主査、古川医事課医事係長、吉野医事課主査

傍聴人 0人

議 事

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員自己紹介
- 4 病院職員紹介
- 5 管理者あいさつ
- 6 委員長の選出等について
 - (1) 委員長の選出について
 - (2) 委員長職務代理者の指名について
- 7 報告事項
 - (1) 平成30年度の報告
 - ア 平成30年度主な事業結果（資料1）
 - イ 平成30年度病院事業決算の状況（資料2）
 - (2) 令和元年度の報告
 - ア 令和元年度主な事業の運営状況（資料3）
 - イ 令和元年度入院・外来患者数および収益の推移（資料4）
 - (3) 新青梅市立総合病院改革プランにおける評価について（資料5）
 - (4) 新病院建替えについて（資料6）
- 8 協議事項
 - 地域医療支援病院の承認条件実績について（資料7）
- 9 その他
- 10 閉 会

配布資料

青梅市立総合病院運営委員会設置条例

青梅市立総合病院運営委員会 委員名簿

運営委員会 病院出席者一覧

資料1 平成30年度主な事業結果

資料1別紙1 医師住宅の売却について

資料1別紙2 平成30年度競争入札等審査委員会および医療器械等
機種選定委員会実施状況

資料2 平成30年度 病院事業決算の状況

資料3 令和元年度主な事業の運営状況

資料3別紙1 医師住宅の売却について

資料3別紙2 重点目標および病院BSC

資料3別紙3 令和元年度競争入札等審査委員会および医療器械等
機種選定委員会実施状況

資料4 令和元年度入院・外来患者数および収益の推移

資料5 新青梅市立総合病院改革プランにおける評価について

資料6 新病院建替えについて

資料6別紙1 新病院建設近隣説明会実施結果

資料6別紙1別添 質疑応答およびご意見

資料6別紙2 仮設棟工事開始に向けた対応状況

資料6別紙3 実施設計の完了について

資料6別紙4 今後のスケジュールについて

資料7 地域医療支援病院の承認条件実績について

当日机上配布

平成30年度青梅市病院事業決算書

平成30年度青梅市病院事業決算説明書

【議事内容】

事務局	開会のあいさつ 委嘱状の交付（管理者から委嘱状を交付する。）
委員	委員による自己紹介
事務局	病院職員の紹介
管理者	あいさつ
事務局	欠席委員1名。委員会は無効に成立。 議題6(1)委員長の選出について、委員より中嶋委員にお願いしたいとの声あり。 「異議なし」との声があり、中嶋委員を委員長に選出。
委員長	あいさつ 議題6(2)委員長職務代理者の指名について、委員長より江本委員にお願いしたいとの提案あり 「異議なし」との声があり、江本委員を委員長職務代理に選出。 議事進行、議題7報告事項(1)「平成30年度の報告」について事務局から説明願います。
事務局	報告事項(1)「平成30年度の報告」について説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。
委員	入院セットの導入について、患者全員ではなく、希望者が対象ですか。
事務局	入院セットは希望者が対象であり、患者さんと入院セット業者との直接契約となっています。

委員長	他にございますか。ほかに御質問や御意見が無いようですので、この件につきまして御了承ください。 次に報告事項(2)「令和元年度の報告」について事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(2)「令和元年度の報告」について説明する。
委員長	入院患者数が減少したことについて、平均在院日数の減少によるものでしょうか。
事務局	昨年度と比較して、平均在院日数が0.1日短くなっています。そのために入院患者延べ数が減っている状況ですが、実際の患者数を見ると昨年度とほぼ同様となっております。質の高い医療を提供し、平均在院日数が短くなるということで、患者さんにとっても負担が減るものであり、全体としては良い方向であると考えております。
委員長	ほかにございますか。
委員	地域医療連携懇話会およびおうめ健康塾の周知はどのようにしていますか。
事務局	地域医療連携懇話会は、地域の先生方を対象としておりますので、主に西多摩医師会を通じて周知をしております。また、おうめ健康塾につきましては、院内各所での掲示などと共に、広報おうめに掲載し広く周知を図っております。
委員長	ほかにございますか。 特に御質問が無いようですので、この件につきまして御了承ください。 次に報告事項(3)「新青梅市立総合病院改革プランにおける評価について」事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(3)「新青梅市立総合病院改革プランにおける評価について」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。 御意見ございませんでしょうか。 特に御質問が無ければ、この件につきまして御了承ください。 次に報告事項(4)「新病院建替えについて」事務局から説明をお願いします。
事務局	報告事項(4)「新病院建替えについて」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。
委員	レストランが無いようですが、新棟にはレストランが無くなるのでしょうか。
事務局	新病院にはレストランはございません。その代わりに1階のエントランスホールにイートインコーナーという軽食やコーヒーなどを提供するところ、コンビニエンスストアで購入したものを食べられるコーナーの設置を計画しております。
委員長	他にございますか。 近年自然災害が多くなっていますが、建物の自然災害への対策について、なにか検討されたことはございますでしょうか。
事務局	建物につきましては、地震の被害に備えるために免震構造にしております。免震構造にすると、震度6強の地震にも耐え、震度7の地震でも軽微な被害にとどまる設計です。雨水の排水については、ここは高台のため、多摩川の水がここまで来ることは考えておりませんが、敷地内で雨水を処理できるように、建物の地下を雨水の貯留ピットとして設計し、敷地内から水があふれない設計としております。電気につきましては、1つの変電所だけでなく2回線の変電所から電気を引いておりますが、両方とも供給が止まった場合は、自家発電設備を備えており、3日間以上の自家発電による継続的な医療ができるように計画しています。その他、現東西棟の地下を備蓄倉庫として整備いたします。
委員長	ありがとうございました。十分な検討がされていることが分かりました。
委員	今の災害の件ですが、先日の千葉の災害を見ていたら、電源が落ちると水が止まるということがあったので、その対策も考えていますか。
事務局	千葉の件は、地下の井戸から汲み上げるモーターが動かなくて井戸水を使うことができなかったと聞いております。当院では、井戸を掘る計画はありませんが、水道の供給が遮断されていないかを検知する機械を都が設置し監視しております。また、受水槽のポンプについては、自家発電装置に繋がっております。さらに、備蓄倉庫にはペットボトルの飲料水を備蓄する計画しております。
委員長	電源については、2系統の電源と自家発電の合計3系統で担保されているということでしょうか。
事務局	一般電源2系統の他に、自家発電電源とバッテリー電源がございます。

委員長	<p>この間の災害では、ブラックアウトではないが、電源供給が途絶え多くの被害が発生したので、その点もまたご検討いただきたい。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p> <p>他に御質問や御意見が無いようですので、次に進めさせていただきます。</p> <p>次に、議題8の「協議事項」に入ります。「地域医療支援病院の承認条件実績について」説明願います。</p>
事務局	議題8協議事項「地域医療支援病院の承認条件実績について」説明する。
委員長	この件につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。
委員	紹介率・逆紹介率についてですが、これは受診された患者さんの62.7%が紹介された患者さんということでしょうか。
事務局	こちらは、初診患者数を分母にしておりまして、初診患者数に対する紹介患者数の割合です。
委員	逆紹介率が100%を超えると言うのは、何件か紹介しているということでしょうか。
事務局	一人の患者さんで複数の病院に紹介しているケースもありますし、当院ですとわかりつけで受診している（紹介を受けていない）患者さんを地域の病院に紹介するケースもあることから、100%を超えております。
委員長	この地域医療支援病院に関しての最大の問題は、紹介率と逆紹介率ですね。機能分化が進んでいますから、地域の診療所の数が多い都会は、要件の達成が容易です。郊外・地方では、近隣で紹介をしてくれる診療所が少ないので、苦勞されたというところですが、今後、近隣の診療所が減っていく状況はありますでしょうか。
院長	診療所の数そのものは、変わっていないと考えております。幸いなことに紹介するところに困るという状況は生じていません。地域医療連携室でこまめに地域の病院を訪問し、顔の見える連携は取れていると思います。
委員長	<p>青梅市立総合病院において、地域医療支援病院の要件は十分ということが分かり、安心いたしました。</p> <p>この件につきまして、他に御意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議題9の「その他」ですが、委員の方で何かありますかでしょうか。</p> <p>職員から何かありますかでしょうか。</p> <p>無いようですので、最後に一言コメントしますが、非常に着実・堅実な運用をなされてますし、その実績も十分であると思います。そしてまた新病院の建築が、このような形で提示され、仮設棟の建設工事も始まっております。完成までには多くの苦勞があると思いますが、実現のイメージがわいて職員の士気が上がる時期なので、どうか新病院の建築、いい病院の実現に向けて取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>これにて委員会を閉会させていただきます。御協力ありがとうございました。</p>
管理者	閉会のあいさつ